



食品製造業／日本酒の製造販売 「菊水酒造株式会社」様



オリジナルのメインラベルを貼付した菊水酒造様商品



商品情報を記載する表示ラベルを貼付した菊水酒造様商品

CW-C6520AGで印刷したメインラベルと表示ラベル

限定数量の商品づくりを支える ラベル作成の内製化を実現

カラーラベルプリンター
CW-C6520AG

導入の経緯

●生酒のパイオニアとして、日本酒の可能性を広げ続ける

新潟県新発田市に拠点を構える菊水酒造株式会社は、飯豊山脈から流れ出る豊富な水と、北越後の肥沃な大地で育まれた米を活かした日本酒の製造・販売を行っています。創業は1881年（明治14年）。140年以上にわたり、自然と向き合いながらの酒造りをされています。同社の大きな特長は、「生酒」と「アルミ缶」です。1972年に、日本で初めて生酒を商品化した「菊水ふなぐち」を発売しました。生酒は非常にデリケートなため、品質を守る容器としてアルミ缶を採用。現在では「菊水」といえば生酒、そして「アルミ缶」というイメージが消費者に浸透しています。

●限定商品のラベル作成にカラーラベルプリンターを導入

菊水酒造の水澤様に導入に至った経緯をお伺いしました。「日本酒には、商品コンセプトや世界観を表現するメインラベルと、原材料名や製造年月日など法令で定められた情報を記載する表示ラベルの両方が必要です。これまでは、生産数量や印刷内容に応じて、印刷会社やネット印刷を使い分けてラベルを手配してきました。定番商品については、この運用で特に大きな課題はありません。しかし、出品酒や企画品といった10～20本程の数量限定の商品化や販売を行うケースも少なくありません。こうした商品向けのラベルは、外部印刷では1枚あたりの印刷コストが割高でした。そこで小ロットに

柔軟に対応してくれるカラーラベルプリンターの導入を検討するようになりました。」

●使い慣れた信頼感と高い クオリティーが導入の決め手に

「以前からエプソン製品を使用していた経験があり、品質や操作性に対する安心感がありましたので、エプソンのラベルプリンターを導入候補として検討を進めました。導入前に、カラーラベルプリンター『CW-C6520AG』を実際の業務と同じ環境で試しました。小ロット対応が可能であることを条件に、導入の決め手となった理由は大きく3点あります。1点目は、色の安定性と再現性の高さです。印刷会社のいわゆる外注ラベルの仕上がりとは遜色ない品質でした。2点目は、用紙ラインアップの豊富さです。用途に応じて和紙や光沢などの紙質を選べる点は商品開発の幅を広げてくれます。3点目は、操作性の良さです。専門知識がなくても扱えるシンプルさがありました。これらの点をデモ機で実際に確認できましたので、安心して『CW-C6520AG』を導入することができました。」

菊水酒造株式会社
研究開発部 商品開発室 チーフ
水澤 正成 様

食品製造業／日本酒の製造販売

「菊水酒造株式会社」様

導入状況

コスト低減とラベル即日対応で商品開発スピードと自由度が格段に向上

●コスト削減と納期短縮の両立と特別感のある商品化へ

『CW-C6520AG』は、小ロット展開の商品を中心に幅広く活用しています。代表例として、菊水ふなぐちと新潟プロレス様のコラボレーション企画商品があり、新潟プロレス様のご挨拶品として採用されています。メインラベルと表示ラベルを一体化し約300部のロットで制作し、コスト削減と商品化スピードアップが実現しました。また、プロレスの魅力を直接伝えられるラベル表現ができるようになり、商品の付加価値向上にもつながっていると感じています。さらに、オリジナルデザインを柔軟に形にできるため、コラボならではの“特別感”をお客様へ届けられる点も大きなメリットです。コスト面で申し上げますと、300部ロットの場合、印刷会社へ依頼すると1枚あたり約200円、ネット印刷でも約70円かかります。一方、『CW-C6520AG』であれば約30円に抑えることができます。納期についても、印刷会社では約3週間、ネット印刷で2週間程度かかるところが、即日印刷が可能になり大幅な納期短縮につながっています。

●「すぐ刷れる」ことで広がった商品開発の自由度

「このスピード感は、商品づくりだけでなく、試作にも大きく貢献しています。どのようなデザインがいいのか、といった判断もその場で印刷し、実物を見ながら検討できます。商品開発の初期段階でも気軽に印刷できるようになり、開発の自由度が大きく高まるとともに、商品開発にかかる時間も大幅に短縮できました。」

〈製作300部でのラベル費用と制作日数比較：データソース取材〉

	印刷会社	ネット印刷*	CW-C6520AG
1枚あたりの費用 (プロレスコラボレーション 商品場合)	約200円	約70円	約30円
制作日数	約3週間	約2週間	即日

※外注費用は印刷条件によって変動

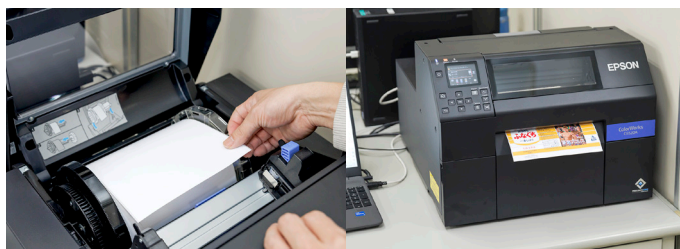
導入後のご感想

「発色の良さや用紙バリエーションの広さは“外注ラベルを超えている」という印象

●高品質な印刷と工程削減を同時に実現

「印刷品質は素晴らしいですね、大変満足しています。特に、写真を使用したデザインにおいては発色が良く、印刷会社の外注ラベル以上の仕上がりと感じることもあります。また、用紙の選択肢が多い点も魅力です。用紙は、デザイン性を重視したもの、耐久性が求められるものなど、用途に応じて様々な要件が求められます。ネット印刷などの外注ラベルでは対応が難しい細かい用紙の選定ができるので、多彩な商品や企画に柔軟に対応できます。」

製品化工程の短縮にもつながっています。表示ラベルに記載する製造年月日などの可変情報もプリンターで印刷できます。これまでは、後工程と



してスタンプで押すなどの手作業が必要でしたが、その工程が削減され、納期短縮と現場の負担軽減にもなっています。」

●アルミ缶時代を見据えた商品づくりへ

「今後、日本酒業界ではアルミ缶の活用がさらに広がっていくと見えています。その中で、小ロット対応ができ、かつ高品質な印刷が行える点は非常に心強い存在です。用紙や表現方法を工夫しながら、今後もこのプリンターを積極的に活用し、商品づくりの可能性をさらに広げていきたいと考えています。」

ポイント

- 必要な時にその場で印刷でき、製造～商品化までのスピードを一気に底上げ、小ロットなら外注よりもコスト削減に
- 鮮やかな発色と幅広い用紙対応により、外注と遜色ないプロクオリティを実現
- オリジナルデザインを自由に形にでき、イベント向けラベルも自在。独自性が高まり、商品付加価値が向上

■企業概要

「菊水酒造株式会社」

■所在地 〒957-0011 新潟県新発田市島潟750
■URL <https://kikusui-sake.com/home/jp/>

■設立 1881年
■従業員数 126名(2024年9月現在)



本媒体上の他者商標の帰属先は、エプソンのホームページをご確認ください。

製品に関するお問い合わせ・資料請求は下記まで

インフォメーションセンター
TEL.050-3155-7020

受付時間 9:00～17:30 月～金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

epson.jp/label/

エプソン販売株式会社

*左記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しております。
*左記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の
固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-585-8525までおかけください。